

REGISTERED CUSTOMS SPECIALIST

通関士 養成講座

あなたの期待に、日本関税協会が応えます。

日本関税協会

検索

<https://www.kanzei.or.jp/>

公益財団法人 日本関税協会

国家資格

2025年度



貿易実務のスペシャリストになる

輸出入業務に欠かせない人材

「通関業務のエキスパート」 として活躍を！

「通関士」と聞いて、皆さんは彼らがどのような業務を担っている人たちなのかご存知でしょうか？

日本の企業が外国の企業と貿易取引をして商品を輸出入する際、税関に申告をして許可を得る必要があります。この手続きを行うには高度な知識を要するため、通常輸出入を行う企業は、専門の企業に代理・代行を依頼します。その代理・代行を行う企業が通関業者であり、書類の審査などを行うのが「通関士」です。通関業者には、通関業法の規定により「営業所ごとに通関士を置かなくてはならない」と義務付けられています。日本が外国と貿易を行う上で不可欠な通関業務のエキスパート、それが「通関士」です。

Q 通関士になったら、どんな活躍の場がありますか？

通関士が活躍できる現場は多岐にわたります。通関業者はもちろん、通関士資格取得者を優遇する企業や団体は数多くあり、国際化の進展とともに活躍の場は一層広がっています。

商社



海外企業との商品取引を行う商社では、通関の仕組みに詳しい人材が求められています。そのため社員にも通関士資格の取得を推奨している企業が数多くあります。

航空会社・船舶会社



国際貨物を扱う航空会社や船舶会社でも、通関業務を行っています。通関士の資格を取得することで、それらの企業への就職・転職のチャンスが広がります。

物流関連企業



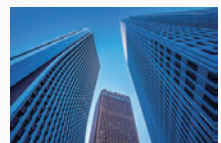
運輸会社や倉庫などの物流関連企業では、通関業務を兼業している企業が数多くあります。社員が通関士の資格を取得すると、手当を支給する企業が多いようです。

メーカー



海外企業との商取引が増加する企業が増えるとともに、生産拠点を海外に移すメーカーも増えており、通関業務や関税率に詳しい通関士への人材ニーズが高まっています。

その他



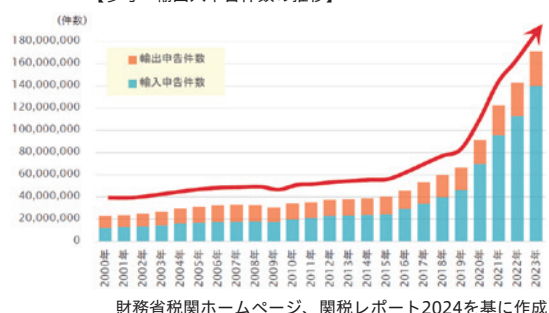
そのほかにも、百貨店・量販店等の小売・流通業、貿易・物流業務に関わるコンサルティング会社など、幅広い業種で通関士に対する人材のニーズが見込まれます。

Q 通関士は今後も必要とされる資格ですか？

我が国の輸出入申告件数は、グラフのとおり、近年著しい伸びを示しており、2023年の輸出入の総申告件数は1億7,128万件となっています。

これらの申告手続には通関士の審査が必要であり、今後も通関手続のプロフェッショナルである通関士のニーズは増すものと思われれますが、通関業者には、必要な人材確保が十分でないという現状があります。貿易業界で唯一の国家試験ですから、これから就職や転職をする方にとっても資格取得は有利に働くでしょう。将来自分がどんな仕事をしたいかを見据えて、資格取得に臨んでみませんか？

【参考：輸出入申告件数の推移】



通関士試験概要

受験資格 学歴、年齢、経歴、国籍等についての制限はありません。

願書受付 令和6年7月22日(月)～
令和6年8月5日(月)

実施日 令和6年10月6日(日)

実施地 北海道・新潟県・宮城県・東京都・神奈川県・静岡県・愛知県・大阪府・兵庫県・広島県・福岡県・熊本県・沖縄県

合格者受験番号発表 令和6年11月12日(火)
(税関ホームページ掲載)

合格発表日(官報掲載) 令和6年11月29日(金)

試験科目	出題形式・配点		時間
通関業法	選択式	語句選択式	5問(25点)
		複数肢選択式	5問(10点)
	択一式		10問(10点)
関税法、関税定率法 その他関税に関する法律及び 外国為替及び外国貿易法 (同法第6章に係る部分に限る。)	選択式	語句選択式	5問(25点)
		複数肢選択式	10問(20点)
	択一式		15問(15点)
通関書類の作成要領その他通関手続の実務	輸出・輸入申告	輸出申告	1問(5点)
		輸入申告	1問(15点)
	計算式		5問(10点)
	選択式	複数肢選択式	5問(10点)
	択一式		5問(5点)

※上記試験概要は、前回(第58回)の通関士試験の公示内容の一部です。

2025年度の試験要項は、財務省税関のホームページでご確認ください。(2025年7月上旬頃公示予定)

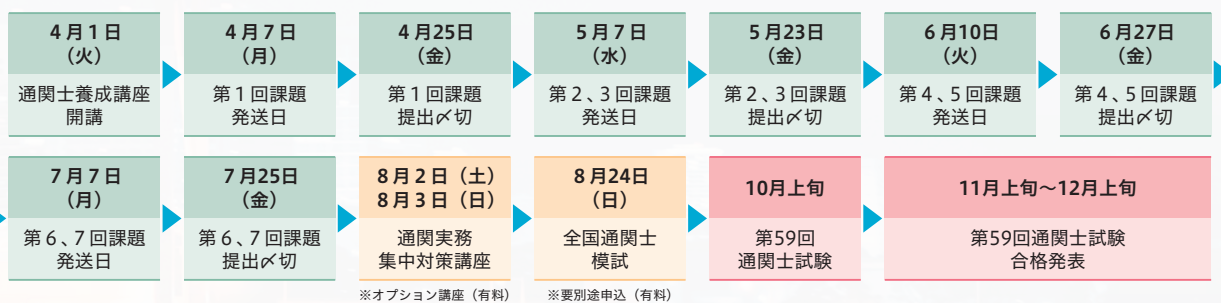
通関士試験は年に1度の国家試験であり、2024年度の合格率は12.4%でした。

貿易実務のスペシャリストである通関士の資格取得のため、
日本関税協会が主催する養成講座が有効です。

講座の特長

- 知識のレベルに合わせたアドバイス体制
- 指導するのは試験に精通した頼れる講師陣
- 6カ月で合格を目指す充実のカリキュラム
- 一人一人の疑問に迅速回答する「質問フォーム」
- 初学者でも安心のわかりやすいテキスト
- 通関士養成指導歴50年以上の実績

学習のスケジュール



VOICE
先輩たちの声

3度目の受験。 地道な努力を続けたことで合格することができた

2回目の受験では関税法が1点足りず、非常に悔しい思いをしました。苦手科目を克服するべく、関税協会の通関士養成通信教育講座に思い切って申し込み、講義と並行して過去問を解くようにしました。WEB講義を受けることによって、今までわからなかった部分や誤って覚えていた部分がしっかりと理解できるようになったと思います。過去問のわからない部分は質問コーナーで過去の質問を検索し、それでもわからなければ実際に質問して、解いた問題を全てクリアに出来るようにしていました。関税協会の通信講座は、定期的に提出課題があり、採点をしてもらうことができます。自分が全国上位になった時は本当に嬉しく、勉強へのモチベーションが上がりました。また、提出課題により自分の得意不得意分野が明確になるため、効率よく勉強できたと感じています。

[2023年度合格(受験回数3回):Y.A.様]

試験に精通した名物講師陣

財務省税関研修所教官の経験を
活かした合格に直結した
わかりやすい講義に定評



浦井 茂穂 氏

PROFILE 財務省関税局で通関制度の改正、各税関では通関、AEO、保税など幅広い業務に携わる。講座では、関税法の講義を行うほか、集中対策講座、ガイダンスなども担当しており、難解な内容をわかりやすく伝えることに高い評価を得ている。

ADVICE
1 合格の鍵は原理原則を理解すること。そのため、講義やテキストをしっかりと理解しよう。

ADVICE
2 聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥。わからないことは積極的に質問し、最短で合格を掴みとろう。

原理原則を知れば恐くない 講師がわかりやすく説明します

通関士試験は覚えることが非常に多く、全てを暗記しようとするのは難しいです。さらに、時代が変われば法令や規定も変わりますので、覚えたことが通用しない場合もあります。ですが、なぜこの法令があるのか、といった原理原則を理解することで、初めて見る問題にも対応することができます。講義では、法令の立案に携わった人、長年現場で実務を行っていた人など、経験豊富な講師陣が初学者の人にもわかりやすくお伝えしていますので、まずは原理原則を理解することを意識してください。

合格するのはよく質問をする人 恥を恐れず積極的に質問しよう

合格する人の傾向として、よく質問をする人が挙げられます。わからないことはそのままにせず、すぐに質問をしてなるべく早く疑問点を解消するようにしましょう。質問することを恥ずかしく感じるかもしれませんが、記憶には必ず残りますし、それで合格できれば一時の恥でしかありません。皆さんは合格するためにお金と時間を投資していると思いますので、わからないことは恥を恐れず積極的に質問しましょう。

立法主旨、改正経緯を
踏まえた講義で
合格への最短ルートを伝授



齋藤 和久 氏

PROFILE 財務省関税局で、法律や政令の企画立案・改正に深く携わり、立法主旨、改正経緯を踏まえた講義には高い評価を得ている。通関業法、関税法や課税価格の計算問題など幅広い分野を担当。

ADVICE
1 まずは学習時間を確保したうえで、学習計画を立てて学習しつつ、スケジュール管理をしっかりと行いましょう。

ADVICE
2 学習教材を決め、繰り返し学習すること。また、得手不得手の分野と配点を考慮し、学習時間の配分を考えましょう。

学習なくして合格なし 無理のない学習計画を立て学習すること

関税法等の知識がなく初めて通関士試験を受験する場合、学習期間を4月～9月として、毎日3時間以上の学習は必要です。この時間を1日の中でどう捻出するか、自分の生活習慣を精査し、隙間時間を含め学習時間を確保しましょう。その上で、いつまでに何を学習するのか、1日の中では何をどこまで学習するのかといった計画を立てて学習することが大事です。諸事情により、計画通りに進まないことは当然ありますが、その場合には計画を見直しながら学習しましょう。

同じ教材を繰り返し学習すること すべて同じ程度に学習する必要なし

学習教材は配付されるもので十分です。中でも、テキストと「問題・解説集」は基本ですので、原則3回は繰り返ししましょう。ただ、合格基準は3科目とも6割以上ですので、どうしても頭に入らない分野で配点が低いのであれば「諦める」ことも選択肢です。例えば通関実務の試験で、申告書作成や計算問題が不得手であっても、これらは配点が高いため、「ゼロからの申告書」や「計算ドリル」による学習も必要ですが、分類の正誤問題など配点が低く不得手なものは学習時間をかけないという選択肢もあります。

財務省税関の 長年にわたる経験で 関税法の全てを熟知する



ししど ひでゆき
穴戸 秀行 氏

PROFILE 財務省関税局では長年にわたり保税、輸出入業務を広く手がける。また、財務省税関研修所で、教官の経験を持つ。輸出入通関制度、保税制度を担当。テキストの執筆やWeb講義での講義などを行う。目指すのは、一人一人に寄り添う講習。

ADVICE

1

全ての基礎となる条文を頭に入れること。基礎を固めてから、応用問題に挑戦しよう。

ADVICE

2

長丁場となる試験勉強期間に、根気は欠かせない。悩んだ時は遠慮せず質問を。

基本の条文は、 背景まで理解した上で暗記を

関税法の基礎を学ぶにあたって欠かせないのは、重要な条文を覚えることです。基本となるものはとにかく頭に入れておく。それによって、応用問題も解けるようになります。条文の数は膨大ですが、テキストに重要な部分がまとまっていますので、ぜひ活用してください。講義では、条文の背景を解説します。制定に至った背景まできちんと理解することで、知識が定着するのです。また問題を解くだけでなく、定期的にテキストを読み込むことを習慣にしましょう。全てのベースとなるのは条文です。まずは基礎を固めることを心掛けてください。

質問倉庫を活用した 綿密なフォロー

一人一人に寄り添うような講座にしたいと思っています。一度つまずくと、以降ずっと疑問が残ってしまいますから、わからない部分は遠慮せず質問しましょう。力を合わせ、共に合格を目指しましょう。

「関税法等のプロフェッショナル」であり、

「通関士試験のプロフェッショナル」である

日本関税協会の講師たちは、

受講生の皆さんを合格に導くとともに、

日本の貿易産業を支える優秀な通関士として

活躍できるよう、さまざまな工夫を凝らしています。

そのこだわりの講座やテキスト、カリキュラムには、

毎年大変好評をいただいています。

VOICE

先輩方々の声

無理をしないこと、 でも絶対一発合格する！

私の勉強のモットーは、『無理をしないこと、でも絶対一発合格する！』でした。思い返せば受験を決めてから、『試験を理由に諦めた』ことはなかったように思います。旅行もしたし、友人ともよく会いました。ただ逆に、『勉強しなかった日』もありませんでした。仕事で疲れた日や、予定があり、机に向かえないときもありましたが、移動時間や寝る前にアプリで学習していました。電車・バスの中では必ず学習アプリを開く癖をつけていたので、合格した今では移動時間が手持ち無沙汰です。一日の中で移動時間をすべて学習に充てれば、結構な時間を確保できます。学習方法にこだわらず、少しでも多く通関士試験に触れることが大切です。

[2023年度合格(受験回数1回) : M.T.様]

ルーティンを大切に

間違えた問題が、テキストのどこに書かれていたのかをたどって確認することを徹底しました。時間はかかりますが、その分記憶に残りやすかったので効果はありました。まるわかりノートは上手にまとまっているので重宝しました。

また、ひたすらルーティン化を心掛けました。私の場合は、平日は申告書問題を1題、計算問題を5題、時間があれば複数肢選択・択一式問題をやる。休日は申告書問題を4題、計算問題を20題、複数肢選択・択一式問題は問題集の〇章全部。といったふうに決めてこなしていました。申告書問題や計算は量をこなすのが一番効果的です。

[2023年度合格(受験回数2回) : R.S.様]

得点できる問題を取りこぼさないことが 何より大事

不合格になった時を考えると、集中力を切らさずにもた挑戦できるだろうかと、最後まで危機感がありました。これが最終的に結果につながったと思います。特に1回目だと、なかなか手ごたえがなかったり、模試の結果が芳しくなかったりすることはあると思います。しかし大学受験の際よく耳にしますが、「現役生は最後まで伸びる」のは本当だと思います。自分が苦手な分野は勉強すればするほど見えてきます。私は管理令、定率法、申告書問題が苦手で、そこに関しては問題集を3周しました。何度も解いて得点できる問題を取りこぼさないことが何より大事です。

[2023年度合格(受験回数1回) : 匿名希望 様]

通信教育講座

こんな人にオススメ!

- 1 独学で勉強を続けていく自信がない。
- 2 マイペースで勉強を進めたい。
- 3 学校に通う時間がない。

日本関税協会のノウハウが凝縮された、信頼と伝統の講座です。工夫を凝らしたオリジナルのテキストと、ベテラン講師陣による丁寧なフォロー体制がポイント。学校に通う時間がないという方でも、しっかりとサポートします。

POINT

1 試験と実務に精通した「先生の先生」が指導

本講座のテキストや問題集を監修しているのは、主に税関研修所の元教官。試験対策の指導実績が豊富で、通関実務にも詳しいベテランぞろい。スクールによっては、通関士試験の合格者が講師を務める場合もありますが、当協会の講師陣はいわば「先生の先生」。指導力には確たる自信を持っています。



指導経験豊かなベテラン講師が多数在籍しています。(次年度講座検討会)

POINT

2 初学者にもわかりやすいテキスト

フローチャートなどを多用し、「初学者でもスムーズに理解できる」テキストを用意しています。テキストには「学習到達目標」を設定し、自分の進捗度を意識しながら学習を進められるようになっていきます。また、テキストはWebアプリにて電子版の利用も可能。時間・場所を選ばず学習できます。



難解な法令をわかりやすく解説したテキストです。

POINT

3 実力を把握しながら学習できる全7回の提出課題

本講座では、6カ月の期間中に計7回の課題に取り組みます。課題は、通関士試験を熟知した講師陣が出題者の視点に立って、前年の試験直後から作成しています。毎回各自に成績表とアドバイスが送付されますので、自分の実力を把握しながら学習に取り組むことができます。

平成30年度 通関士養成通信教育講座 成績表
(第6回遠隔実習)

2018年度 全期
全国通関士大会事務局発表

受講者番号: 000000 受講者名: 関税 次郎 様

※本成績表はあくまで参考とし、必ず自己学習の進捗状況や学習スタイルを把握してください。
そのほかの課題については、必ず講師の指導に従ってください。
※本成績表はあくまで参考とし、必ず自己学習の進捗状況や学習スタイルを把握してください。

主体別結果	得点	順位	平均点	課題/習熟人数
提出申告書	4	5	2.3	20/141
輸入税計算	13	20	2.6	17/141
通関手続表	4	4	1.3	17/141
課税表	8	6	2.0	17/141
統一法	3	4	1.7	12/141
計	26	51	1.9	17/141

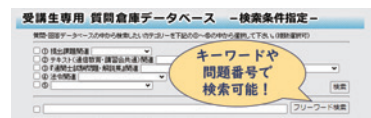
(順位は全期)

課題ごとに返送される成績表で、自分の実力を把握し、学習スタイルを見直しましょう。

POINT

4 一人一人の質問が全員の共有財産に

学習に関する疑問・質問のある時は、受講生専用ウェブサイトから「質問専用フォーム」に質問を入力して送信します。担当講師が直接回答を返しますので、レスポンスが早く丁寧な解説が自慢です。受講生からの質問はデータベース化され、全員の共有財産となります。他の受講生の質問を閲覧することで、より一層理解が深まります。「質問専用フォーム」による質問回数は、受講期間中20回までです。



POINT

5 隙間時間を有効活用できるWeb講義と一問一答式Webアプリ

Web講義では、学習の要点に絞って収録された講義動画を好きな時間に何度でも視聴することができます(1本当たり30分程度、総講義時間約40時間を予定)。また、繰り返し学習できる一問一答式のWebアプリもご利用いただけます。どちらもスマートフォンやタブレットでも視聴できますので、通勤時間中や外出先等、スキマ時間を有効活用し学習に取り組みましょう。

※動画を視聴する際の推奨環境については当協会ホームページをご確認ください。



POINT

6 オプション講座で実務問題を攻略通関実務集中対策講座

通関士試験の第3科目「通関実務」は苦手意識を持つ方が多く、実際の得点率も低い難関です。「通関実務集中対策講座」では、オリジナルの問題演習と講師による実務問題に特化した講義でこれまでの知識を整理します。実務問題攻略の実践的なテクニックを身に付けて、弱点の克服を目指す2日間の集中講座です。



講師への質問は「質問専用フォーム」から!

※メール、FAX、電話での質問はできませんのでご注意ください。「質問専用フォーム」のご利用にあたってはインターネット環境が必要です。

○ 提出課題（全7回）

回	講座内容	課題発送日	課題提出締切日
1	関税法等	4月7日（月）	4月25日（金）
2	関税法等	5月7日（水）	5月23日（金）
3	関税法等		
4	関税定率法等	6月10日（火）	6月27日（金）
5	通関実務		
6	通関実務	7月7日（月）	7月25日（金）
7	通関業法		

○ 受講料

講座対象科目	通常受講料 （税込）	早割受講料 （税込） （2025/2/13までのお申込）
全科目 （通関業法／関税法等／通関実務）	83,600円	62,700円
全科目 ＋通関実務集中対策講座	98,120円	77,220円

お得な早割料金をご利用ください

2025年2月13日（木）13:00までにお申し込みいただきますと、早割料金で受講することができます。

○ 受講生専用ウェブサイト

- Web講義・Webアプリ、質問専用フォーム等のコンテンツをご利用いただけます。

○ オリジナルテキスト（4冊）＋参考資料

- 関税法・関税関係特例法
- 関税定率法・関税暫定措置法・外国為替及び外国貿易法
- 通関実務（輸出入申告・計算問題・品目分類・原産品認定等）
- 通関業法
- 関税関係小六法
- 通関士養成講座入門編

○ 配付図書 充実の副教材！

- 通関士試験問題・解説集（2025年度版）※4月配付予定
 - ゼロからの申告書（2025年度版）※5月配付予定
 - まるわかりノート（2025年度版）※5月配付予定
 - 補習シリーズドリル／関税評価（2025年度版）※5月配付予定
 - 補習シリーズドリル／計算問題（2025年度版）※5月配付予定
- ※配付図書は、発行され次第順次発送いたします。



テキストと配付教材
（上記画像は、2024年度版です。）

○ お申込方法

ホームページからお申し込みください。

<https://www.kanzei.or.jp/>

※申し込み後のキャンセルは原則として承っておりません。



オプション講座

通関実務 集中対策講座

2日間の集中講座

通関実務対策

第3科目「通関実務」で例年出題される「申告書」・「計算問題」・「原産品認定」・「品目分類」を中心に、問題演習と解説講義を行う2日間の集中講座。解説講義は、後日オンデマンド配信でもご視聴いただけます。

目的

- 第3科目の通関実務でよく出題されている問題を実践的に問い、解法テクニックを学ぶ。
- 通関実務の重要な知識について、講義を受け、理解を深める。

定員 90名（先着順）

開催日 8月2日（土）～8月3日（日） 2日間
※解説講義は、終了後2週間、オンデマンド配信でご視聴いただけます。

開催場所 オンライン（Zoomウェビナー）

時間 10:00～16:00（予定）
（講義内容によって若干の変更有）

※オプション講座は、[教育訓練給付制度の指定対象外](#)です。

講座内容

【問題演習・解説】

- 輸出申告書・輸入申告書
- 関税額・課税価格の計算
- 原産品認定（特惠関税制度・経済連携協定）
- 品目分類
- 法令改正の解説・注意事項等（講義のみ）

※演習問題（通関実務）は事前に配付します。
※解説講義は録画動画の配信となります。

VOICE
先輩方々の声

『通関士試験 問題・解説集』は4月から使っていました。解説が丁寧で、とても分かりやすいです。○×問題では、どうして×なのか、正しい答えは何かまで合わせて学習するようにしていました。この一冊で関税法と通関業法は網羅できると思います。テキストに載っていないような問題も掲載されており、とても有用性が高いです。
[2023年度合格（受験回数1回）：M.T.様]

教材については関税協会から配布されるもので全て網羅できます。やみくもに教材を増やすよりは、過去問と『ゼロからの申告書』を極めることが大切だと感じます。
[2023年度合格（受験回数1回）：匿名希望 様]

教育訓練給付制度を活用しましょう！

教育訓練給付制度とは、一定の受給要件を満たす方が、厚生労働大臣の指定を受けた教育訓練を受講・修了した場合に、その費用の一部が教育訓練給付金として支給される制度です。

「通関士養成通信教育講座」は一般教育訓練の指定講座であり、当協会の修了認定基準を満たして講座を修了した方は、受講者本人が支払った受講費用の20%に相当する額の給付金の申請が可能です。申請手続は、講座修了後に受講者本人が行います。**早割で申し込まれた方も、給付制度をご利用いただけます。**

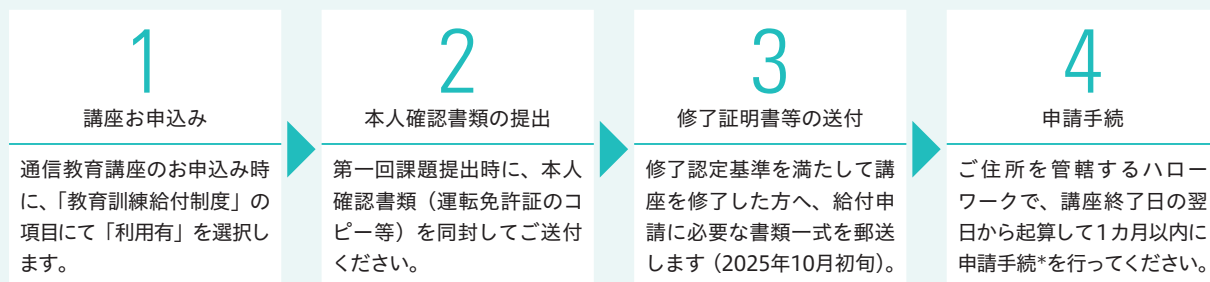
※教育訓練給付制度の詳細については、厚生労働省ホームページをご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html



修了認定基準：期間中の7回の課題を全て各期日までに提出し、かつ修了試験で6割以上を得点すること。

申込から給付までの流れ



*申請手続の詳細については直接ハローワークへお問い合わせください。

2025年度
第26回

全国通関士模試

2025年8月24日①

受験料
(税込)

会場受験……………7,700円
在宅受験、会社受験……………6,600円

※2025年4月中旬申込受付開始予定

詳細は、決定次第ホームページにてご案内いたします。

<https://www.kanzei.or.jp/youseikouza/annai/moshi.htm>



毎年8月に開催される「全国通関士模試」では、過去の通関士試験の出題傾向を基に作成した、本試験さながらの問題を出題しています。今まで勉強してきた内容にモレはないか、時間内に問題が解けるか等、この模試で学習の度合いをしっかりと確認しておきましょう。

試験科目及び試験時間（予定）

	試験科目	時間
1	通関業法（50分）	10:00 } 10:50
2	関税法、関税定率法その他関税に関する法律及び外国為替及び外国貿易法（第6章に係る部分に限る。）（100分）	11:20 } 13:00
3	通関書類の作成要領その他の通関手続の実務（100分）	14:00 } 15:40



※「全国通関士模試」は、「通関士養成通信教育講座」の料金には含まれておりません。

模試受験のためには別途お申込み（有料）が必要となりますので、十分ご注意ください。

通関士養成講座オンラインガイダンス

オンライン上で講座のガイダンスを実施予定です。詳細はホームページにてご案内いたします。

